

尾野山史跡めぐり 遊歩道の案内

尾野山史跡めぐり協議会



尾野山城跡

千手観音堂

二柱神社本殿

二柱神社三頭獅子

<主な史跡案内>

地図 8 尾野山 愛宕神社

尾野山城跡の尾根標高743mにあり火伏神の石祠が建保2年(1214年)に安置された。毎年1月第4土、日に小学生児童により祭りが行なわれる。



地図 9 尾野山 尾野山城跡

海野氏の勢力下にあった尾山氏代々の居城。三峰神社が祀られている。眺望は素晴らしい戦略的な要害の地である。真田、徳川第一次上田合戦では真田昌幸が布陣したと伝えられている。
・春に三峰神社の祭礼が行われる。



地図 10 尾野山 御嶽神社

尾野山御嶽神社安政6年(1859年)と石碑には記載されている。石を依田川尻から担ぎあげ建立と云われている。講中は山主を併せ25名であった。3月に祭りが行われる。



地図 H-6 馬頭観音・庚申塔群

・何時の時代か点在していた石観音像を一所に集めたものと思われる種類がまちまちである。
・馬頭観音 馬の無病息災の守り神として信仰された。1800年代の5体建立している。
・庚申等 村境や三叉路に像立され、疫病など防ぐと信じられていた。二鶏三猿像1体、二鶏二猿像2体、二猿像1体。



地図 H-6 薬師堂

・薬師如来像、衆生の病を治し安楽を得させる仏。
・お薬師さんと住民に親しまれ毎年8月下旬にお祭りが行われる。



地図 H-6 地蔵堂・筆塚

・地蔵堂内に1体の地蔵さまが安置され、慈愛に満ちた温和なお顔で微笑んでいる。
・最古の筆塚は安政6年(1859年)に建立された龍泉寺和尚俊隆師の碑で計3師がある。



<その他の案内>



地図 1 信州国際音楽村

・過年クラシック音楽演奏会が有り、年間数回の花祭りも開催され全国から大勢の皆さんが訪れます。



地図 I-8 供養塔

・尾野山入口に供養塔を文政6年(1823年)政右エ門が設置されたと伝えられている。患病、災いの侵入を防ぎ天下泰平、平穏無事を祈った。
・上是道(わぜみち)は古くから須川に掛ける主街道である。古い石柱の遺構が設置されている。



地図 13 春日神社

・赤松の館跡は尾山氏の居住跡。
・同氏は、天文10年(1541年)海野平合戦で武田、村上、諏訪の連合軍に攻囲され敗れる。その後武田氏に移りさらに真田勢となる。

地図 13 平等寺跡

・尾野山の西側に小牧山が連なりその山麓に昔から言い伝えられた地名の平等寺(興寺)があったとされている。
・龍泉寺によると生田上通通り有り、真言宗上田海神寺の末寺(創立不詳)元龍尾山平等寺と言い山寺有り、のち正保2年(1645年)本寺の俊海が現地に移り光明寺と改め俊海の子秀慶が万治元年(1658年)龍泉寺と改めたとある。



「ようこそ尾野山へ」

史跡と景勝地が一杯の地区、散策を楽しもう。

- 上田市指定有形文化財の千手観音像
- 第一次上田合戦で徳川勢を翻弄させた真田昌幸が布陣したと伝えられている尾野山城跡、その後徳川の支配となり天領地として管理された。
- 歴史と景観に恵まれた遠い山ながみ一望できる北ルートと史跡満載で標高差を感じる南ルートの遊歩道散策をお楽しみください。

交通のご案内

【車ご利用】
遊歩道の基点が信州国際音楽村です。音楽村の駐車場の御利用をお願いします。

【循環バスまりんご号】
尾野山バス停と信州国際音楽村バス停が遊歩道ルート内にあります。ご利用をお願いします。

パンフレットの御案内
信州国際音楽村
Tel.(0268)42-3436

寄託者 有限会社寺津建設様へ
遊歩道整備に木材の提供等
多大な御協力を頂き感謝を申し上げます。



地図 31 千手観音像

・上田市指定有形文化財で11面42手観音像。室町時代末頃の作と考えられている。像高が236cmあり、上小地方唯一の大作で貴重である。
・毎年8月10日こりんご祭りで観音像を年1回開帳する。

地図 17 二柱神社

・明治18年(1885年)日吉神社と改称し同43年村社美弥置神社(茂沢)と合祀し二柱神社と改称した。
・秋祭りに上田市指定の尾野山無形文化財保存会による式三番叟と三頭獅子が奉納される。三頭獅子は小学生が演じる。



地図 33 孫台(平将門戦跡案内)

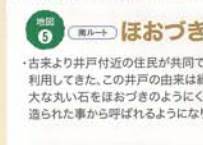
・天慶2年(939年)関東を平定した平将門は、勢力を保つ兄弟の平貞盛を当高台で激戦のうえ敗走せしめた、歴史的由緒ある高台。
・当高台から丸石、碓石城、八重原方面が一望できる景勝地である。

尾野山七井戸 昔から尾野山七井戸と伝えられてきたが現存する3井戸です



地図 4 与良井戸

・この井戸の名称の由来は小鐘の與良氏が武田勢に従い天文17年(1548年)村上氏討伐の際尾野山に布陣した時この水を飲用したのが始まりだと伝えられる。
・湯水時は区民の水くみ場となり水は枯れることがなかったが、昭和40年代に町営水道が普及し井戸への転落防止のため蓋をしてしまった。



地図 5 ほおづき井戸

・古来より井戸付近の住民が共同で管理して利用してきた。この井戸の由来は縁石が、巨大な丸い石をほおづきのようにくり抜かれ造られた事から呼ばれるようになりました。



地図 G-6 中尾井戸

・この井戸には、「水天宮」の跡のある立派な石柱が建立されている。残念ながらその年代は判読できない。観応2年(1351年)「夜山(尾野山)中尾の戦い」が中尾地籍一帯で繰り広げられた事は史実である。

地図 15 談義所

・南北朝時代に信州における天台宗の談所は現在記録に残っているのは二か所あったとされている。そのひとつが依田庄越智福尾山談所が尾野山の西側小字山寺、宮地、赤池、御堂堂、光明坊などの小字名があり日吉社に存在し平等寺の伝承のある事からこの地域に存在したとされている。

地図 E-6 山寺

・御嶽神社の新屋の下、宇山寺地籍の杉林の中に位置し寺があったと思われる地形があり、通路も本通りから200mほど山に残っている。



地図 J-8 旧糸川邸

・「日本のロケット開発の父」と呼ばれた糸川英夫博士が晩年(1992~1999)を過ごした邸宅。新潟県上越市の山あいの集落に有った古民家を解体し移築したものです。

尾野山3池 (上池、新池、下ノ池)

・農業用水として主に稲作に使用される。
・上池、新池は冬季期間(12月~2月)はワカサギ釣りで賑わう。



山野草の案内

・ルートの各所で数々の山野草を観察する事が出来る。各種山野草の位置は裏面案内図を参照願います。
・フデリンドウ、アズマイチゲ、ヒトリシズカ、カセンソウ、オニツツジ etc

信州国際音楽村 周辺の食事処、喫茶

- J-7 ●花鳳里 TEL.(0268)43-4800 月曜日定休日 大満足500円ランチあります
- J-6 ●ル・ポタージュ TEL.(0268)43-3295 木曜日、第3水曜日定休日 ランチメニューあります
- J-8 ●喫茶じゅんや糸川(旧糸川) TEL.080-8117-6400 水曜日定休日 キャラリースーツあります
- 基点 ●信州国際音楽村 喫茶コーナー TEL.(0268)42-3436

南ルート

- 信州国際音楽村
↓(100m)
- ①音楽村バス停
↓(400m)
- ②下ノ池
↓(130m)
- ③尾野山/バス停
↓(140m)
- ④與良井戸
↓(120m)
- ⑤ほおづき井戸
↓(40m)
- ⑥愛宕山入口
↓(200m)
- ⑦愛宕神社駐車場
↓(120m)
- ⑧愛宕神社
↓(230m)
- ⑨尾野山城跡
↓(760m)
- ⑩御嶽神社入口
↓(350m)
- ⑪別荘内三叉路
↓(340m)
- ⑫須川峠
↓(320m)
- ⑬平等寺入口
↓(20m)
- 北ルートへ
↓(240m)
- ⑭山寺入口
↓(100m)
- ⑮談義所入口
↓(120m)
- ⑯日影赤畑
↓(50m)
- ⑰二柱神社
↓(100m)
- ⑱遊園地
↓(50m)
- ⑲與良井戸

北ルート(梨平)

- ①音楽村バス停
↓(550m)
- ⑩与市窪
↓(200m)
- ⑪下梨平
↓(320m)
- ⑫道祖神前
↓(250m)
- ⑬梨平
↓(80m)
- ⑭減圧槽
↓(450m)
- ⑮光明坊
↓(400m)
- ⑯新池
↓(250m)
- ⑰大窪
↓(150m)
- ⑱上池
↓(140m)
- ⑲県道上池入口
↓(120m)
- ⑳須川入口
↓(150m)
- ㉑千手観音堂入口
↓(210m)
- ㉒千手観音堂
↓(160m)
- ⑳日影赤畑
南ルートと合流
- ㉓春日神社入口

北ルート(下ノ池)

- ②下ノ池
↓(70m)
- ③孫台入口
↓(30m)
- ④孫代
↓(350m)
- ⑤光明坊
梨平ルートに合流

尾野山バス停から主要史跡までの距離

- 二柱神社まで300m
- 千手観音堂まで500m
- 愛宕神社まで620m
- 尾野山城跡まで850m
- 御嶽神社まで1,610m
- 孫台まで450m

凡例

- 南ルート 4,700m
- 北ルート(梨平) 4,500m
- 北ルート(下ノ池) 3,500m
- 県道 上田塩川線

